



甲佐高だより

熊本県立甲佐高等学校 魅力創造プロジェクト



(特別号2) 139号

発行日：平成27年12月15日

発行責任者：校長 山下 由美

編 集：甲佐高等学校総務部

大谷先生の心温まるお話に感激！

11月25日(水)に本校体育館にて、薬師寺執事 大谷徹英様を講師に迎え、「面白く生きよう」という演題で講演会を行いました。大谷先生のわかりやすい講話に惹き込まれ、あっという間の1時間半でした。

保護者や一般の方々も多く参加して下さり、アンケート結果は好評でした。後日感想も頂き、多くの方の心に残る公演会となりました。



★大谷先生のお話まとめ(一部抜粋)★

・心の使い方を学ぶ学校、薬師寺

朝から雨が降っていると、「なんで今日は雨なんだ」とお空に向かって文句を言う人がいる。雨が降ったって、爆弾じゃないから手で払えば済む。あー雨で良かったと。心の使い方によって、自分の目の前の世界を幸せにも不幸せにも変えることができる。

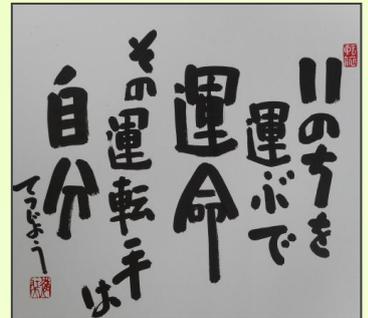
・「命を運ぶで運命、その運転手は自分」

お寺に伝わる古くからの修行で、分からない言葉に出会ったら、文字が教えてくれるまで眺めろという修行があります。私は「運命」という言葉を何日も眺め続けていました。この字、上から読んだら確かに「うんめい」です。だけど、下から読んだら「命を運ぶ」って読む。すると、これが歌の上の句だとすると、下の句が出てきました。「その運転手は自分」と。このたった一回の誰も変わらない自分をどう生きていくのか、どう生きなければならないのかは、他人が答えを出すのではない。自分で答えを出して生きていくしかないのではないのでしょうか。



・「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ やがてでっかい花が咲く」

学校で基礎を、大事な根っこをしっかり学ぶ。根っこがしっかりしていれば、何度でも生えてきます。高校時代とはまさにそのようなものではないのでしょうか。



心に響く言葉 ～大谷先生の講演を聞いて 生徒感想～

2年普通科福祉教養コース 中窪 知郁(甲佐中)

今日の講演の中で、たくさん心に響く言葉がありました。特に残っている言葉は「心の使い方人生は幸せにも不幸にもなる」です。

私はよく「面倒くさい」や「学校行きたくない」など後ろ向きなことばかり考えていました。だから学校に来てもしらめず、つまらなかったんだと思う気がします。

私はこれから、自分で決めた自分の人生、運命は自分自身でしっかりと進んでいきたいと思っています。

2年ビジネス情報科 河野 彩(御船中)

大谷先生の講演を聞いて、自分の考えが大きく変わりました。大谷先生が教えてくださった言葉一つ一つに重みを感じました。特に、「運命とは命を運ぶこと」という言葉を聞いて確かにそうだと思います。自分が運転手として、人生を面白く生きていきたいと思っています。

また、「自分の手を動かせるのは自分だけ」ということは、当たり前だけど今まで忘れていたような気がします。自分の道を切り開けるように頑張りたいです。

大谷先生からのメッセージ

講演会終了後、校長室にて約50枚の色紙を書きいただきました。先生からの心温まる、心奮い立つ言葉をお届けします。



おぐに
捨てられる
夢とよ
言葉はない
てんまう

誰を
代りよ
くれがいのが
人生だぞ
てんまう

さあ
思ひきって
言ってごらん
ありがとう
てんまう

弱い自分に
出合った時が
強い自分
なるチャンス
てんまう

覚悟が
ありから
迷うんだ
てんまう

日々
決心
てんまう

生き方は
前向き
こころは
夢向き
てんまう

よっぽどの
縁があったの
あなたと私
てんまう



おぐに
手ぬぎを
する私
てんまう

蛇行で
いりから
前へ前へ
てんまう

ありがとう
その一言が
幸せを
育てる
てんまう

どんな
自分に
ありがとう
の
てんまう

何もしないで
ウチウチ
何がしたんだ
お前は
てんまう

あなたの
笑顔が
わたしの
あわせ
てんまう

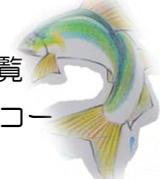
クレームを
素直に
聞けよ
自分を
強くする
てんまう

夢は
人を
強くする
てんまう

当日の様子をHPに掲載しています。新しくなったHPをご覧ください。↓新HPは下のQRコードからジャンプできます。



今回全て掲載することはできませんでしたが、他の大谷先生の色紙も校内に掲示します。



今読んで心に響いた言葉が
今の自分が必要としている言葉かもしれません・・・